

助成受給団体名	みずさわちくぼうはんきょうかいいれんごうかい
	水沢地区防犯協会連合会
事業の名称	「こども110番のいえ」活動支援
実施期間	平成27年 8月1日 ~ 同 28年 3月31日
実施した事業の内容	
<p>・「こども110番のいえ」設置状況把握並びに配布 「こども110番のいえ」ののぼり旗(450枚)を作成するとともに、ポール(450本)を購入した。平成27年8月末現在設置数401箇所に対して、各地区防犯協会並びに交番・駐在所とともに、看板の破損確認をしながら、のぼり旗、ポールの配布を行い、「見せる防犯」の強化を行った。さらに設置場所についても必要性がある場合、小学校とも協議しながら新規設置をすすめ、全国地域安全運動出動式(平成27年10月9日実施)の際にも、新規設置者への委嘱状交付を行い、参加者への周知を図った。また、前沢小学校区については、「こども110番のいえ」の設置状況について話し合い、スクールバスの運行路と通学路を確認し、さらに週末の子ども達の行動範囲等も検討しながら、前沢区内4地区の防犯協会で見守りに応じた設置を行うこととし、状況把握、新規設置等積極的に行った。</p>	
実施の成果	
<p>平成24年からの継続事業である。今まで看板、のぼり旗のみの配布だったが、ポールも配布できたことで、のぼり旗の設置がスムーズにすすみ、「見せる防犯」としての効果が上がった。また、看板等の破損を確認しながら設置作業を行ったことで、設置者との情報交換や現状把握することができたことは、設置者の防犯意識の高揚や、新規設置についての検討にもつながった。平成27年中の水沢警察署管内における犯罪発生状況も401件(前年比49件減少)であり、小学生への声かけ事案10件(前年比2件減少)など、地域住民の自主防犯意識の向上や「見せる防犯」としての効果が上がっていると思われる。</p>	
今後の課題	
<p>平成27年中の水沢警察署管内の脅威事犯認知件数は、56件(前年比13件増加)している。小学生への声かけ事案は減少しているものの、中・高生への声かけ事案は増加しており、発生時間も暗くなってからが多く、暗がりにおける「見せる防犯」の効果が薄れることを考え、中・高生への「こども110番のいえ」の周知、活用を検討していきたい。</p>	

